

黒松内小学校 学校だより 令和5年度 8月号



ぶなの里

黒松内町立黒松内小学校 令和5年8月24日発行
TEL 0136-72-3023 FAX 0136-72-4601

《 教育目標 》

ブナ北限の里を愛し、
たくましく未来を拓く
子どもの育成

かしこく

やさしく

たくましく

日々に新たに

校長 荒木 俊 行

今年の夏はとても暑い日が続きました。少しずつ過ごしやすくなってはいますが、もうしばらく暑さ対策が必要なようです。さて、夏休みが終わり、子どもたちは気持ちも新たに2学期のスタートを切りました。

始業式では、夏休みの思い出や2学期の目標についての発表がありました。楽しかった様子や頑張りたいことがよく伝わってきました。私からは、今しなければならぬことは後回しにせずすぐ行うこと。今日この一日、一時間を大切に過ごしてほしいとお願いしました。

「日々に新たに」これは本校の校歌の一節ですが、元々は、紀元前1700年頃、今から3700年ほど前の中国の湯王の言葉「苟日新、日日新、又日新（まことに日に新たに、日々に新たに、また日に新たなり）」から用いたものだと思います。この言葉を座右の銘としている第四代経団連会長土光敏夫さんは、その著書の中でこう述べています。

一つだけ座右の銘をあげろといわれれば、躊躇なくこのことばをあげたい。中国・商時代の湯王が言い出した言葉で、「今日なら今日という日は、天地開闢以来はじめて訪れた日である。それも貧乏人にも王様にも、みな平等にやってくる。そんな大事な一日だから、もっとも有意義に過ごさなければならない。そのためには、今日の行いは昨日より新しくよくなり、明日の行いは今日よりもさらに新しくなるように修養に心がけるべきである」という意味。湯王は、これを顔を洗う盤に彫り付け、毎朝、自戒したという。神は万人に公平に一日24時間を与え給もうた。われわれは、明日の時間を今使うことはできないし、昨日の時間を今とりもどすすべもない。ただ今日の時間を有効に使うことができるだけである。毎日の24時間をどう使っていくか。

—土光 敏夫「私の履歴書」「経営の行動指針」

誰にも一日24時間という時間が等しく与えられているのですから、それをどう使うかで自分の成長が決まります。とは言え、一日一日を大切にすることは難しいことです。ついサボってしまうこともあります。また頑張ったから、一気に変わったということも、少ないかもしれませんが。それでも、私たちも、そして子どもたちも日々、努力しながら地道に前に進んで行ってほしいと思います。今日は昨日より新しく、良くなる。明日は今日より少し新しく、良くなる。そういう毎日を繰り返しが、きっと今よりもずっと先に進んでいるはずですから。

保護者・地域の皆様には、2学期も変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

人権教室

4年生は、人権擁護委員 佐々木なか子様を講師に迎え、人権について学びました。「とべないホテル」を題材にしたDVDを鑑賞し、その後、ペアで交流し考えを深めていました。

「人が幸せに生活する権利」

「自分が自分らしく生きる権利」

人権という言葉について、授業で深めた考えを日常生活でも生かして行ってほしいです。

2学期から「加藤理央」支援員が本校に勤務することになりました。以前、本校に勤務経験があるということで、さらにきめ細かい児童の支援体制が整います。皆さん、どうぞよろしくお願いたします。

地域の伝統 ～ 黒松内音頭



4・6年生対象に嘉門純樹様と有志の皆様を講師に迎え、黒松内音頭を踊ろうという学習がありました。

「ハアー 春はなあ 岳に名残りの雪こそあれど・・・」という歌で始まり、黒松内の四季を描いた「黒松内音頭」ですが、町のイベント「ビーフ天国」の復活に伴い、今年度から町全体を上げた催し物として行われることとなりました。

地域の方と触れ合う機会が増えつつあり、コロナ後の教育活動にも活気があふれてきています。

多数の子供たちや地域の方が、夏休みの朝のラジオ体操に参加していました！

救命講習



夏休み中、教職員対象の救命講習がありました。黒松内消防の方々を講師に迎え、倒れている人を発見してから、どのような手順で人命救助にあたるかについて講習を受けました。心肺蘇生やAEDの使い方や、のどに物が使えた場合の対処法について、説明を聞いて、実体験を交えて行ことができました。



2学期スタート！！

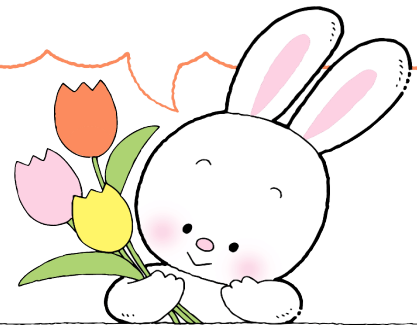
8月17日（木）、2学期の始業式がありました。2学期は、1学期に養った子供たちの力を「体験活動や表現活動の深化」につなげる大切な学期となります。主な行事としては、「140周年記念学芸会」「黒松内町音楽交歓会」「開校140周年記念式典」があります。

2学期も、元気な黒っこが一人一人の目標に向かって進めることができるよう、教職員一同、頑張っていきます。保護者の皆様、地域の皆様、変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

暑い日が続きます

例年になく気温が高い日が続いています。保護者の皆様には、水分補給の準備やお子様の体調管理等、ご協力いただきありがとうございます。今後も、安心して教育活動を行えるよう努めてまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

黒松内町の取組として、本町の学校の女子トイレに生理用品を常備することになりました。これは、子ども達の心身の健康を維持し、安心して学校生活を送ることができる環境整備の一環として行なわれます。



女子トイレに生理用品を常備します